
MVP バージョンアップ情報

2009 年 12 月 株式会社モリサワ

※ 機能追加などの詳細な説明は、MVP 取扱説明書をご覧ください。

※ 省略単語の説明

[Std]・・・Standard Edition

[Pro]・・・Professional Edition

インストール直後の MVP の起動には時間がかかる場合があります。

また、フォントの登録／削除を行った直後も同様です。

次回からの起動には時間はかかりません。

MVP 5 Ver.5.00 の新機能と機能拡張項目(2009.12.25)

仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) イメージバリアブル機能を搭載しました。[Pro]

Photoshop のテキストレイヤーに可変テキストを挿入し、データベースと連動した可変画像を作成することができます。

この機能を利用するには、別途 Adobe Photoshop CS3/CS4 製品版が必要です。

- 2) PDF 取り込みに対応しました。[Std/Pro]

指定された PDF を画像(EPS/JPEG)に変換し、自動で画像 BOX として配置します。複数ページの PDF ファイルを指定した場合は、MVP のページを自動挿入して取り込みます。

※ PDF 取り込みを行うには、別途 Adobe Acrobat 8/9 製品版が必要です。

- 3) PDF 出力に対応しました。[Std/Pro]

PDF エン진은、標準 PDF エンジンと Acrobat エンジンの切り替えが可能です。

※ Acrobat エンジンを利用するには、別途 Adobe Acrobat 8/9 製品版が必要です。

- 4) 面付け処理で、台紙内優先の串刺しが可能になりました。[Std/Pro]

これにより、圧着断裁機(JEMITS シリーズ)へ送る出力物を複数セット、一度に印刷することで印刷工程時間を削減できます。

- 5) 面付け処理で、台紙コメント部分にテーブルファイルから読み込んだデータや、バーコードを設定することが可能になりました。[Std/Pro]

- 6) 面付け出力で、表裏を別々に出力することが可能になりました。[Std/Pro]

- 7) 簡易カタログオプションを Professional Edition の標準機能としました。[Pro]

これにより簡易カタログのオプション提供は廃止します。

- 8) 面付けなしで分割出力した際、出力名を連番で出力するように変更しました。[Std][Pro]
- 9) フォントリストにすべての OpenType 和文フォントを表示するようにしました。[Std/Pro]
ただし、MVP では、Adobe-Japan1-3、1-4、1-5、1-6 に準拠した OpenType 和文フォントのみが使用できます。その他の OpenType 和文フォントには対応していませんのでご注意ください。
- 10) Professional 用の支援ツールとして、「MXP for MVP」を用意しました。[Pro]
MVP の前処理の支援ツールです。データの抽出、並べ替え、文字列加工の他、複数ファイルの合成処理、正規表現や Perl スクリプトを使用した文字列加工も行えます。
※別途 ActivePerl5.8.8 をインストールする必要があります。
- 11) Professional 用の支援ツールとして、「MJF for MVP」を用意しました。[Pro]
MVP のワークフローの自動化ツールです。MVP の文書の読み込みから印刷までを自動実行することが可能です。

MVP 4 Ver.4.12 の新機能と機能拡張項目(2009.12.11)

仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) 郵便データを更新しました。[Std/Pro]
平成 21 年 03 月 01 日～平成 21 年 10 月 31 日までに変更された内容。
※バージョンアップでは、郵便データは更新されません。
郵便データ管理ツールを実行して最新情報に更新してください。

【出力】

- 1) ファイルを保存する場合に限り、4GB を超えるファイル生成を可能にしました。[Std/Pro]

不具合修正

【操作・全般】

- 1) PPML 出力で串刺し印刷をする際、ナンバリング数が面付け数で割りきれない場合に正常出力されなかった不具合を修正しました。[Pro]
- 2) PPML 出力でレコード数の多い DB を指定して出力すると、正常出力されない場合がある不具合を修正しました。[Pro]
- 3) PPML 出力で 4 辺裁ち落とし無しにすると「PX Print Server」でエラーとなる不具合を修正しました。[Pro]
- 4) PPML 出力において、ある特定の用紙サイズ(*SEF/*.Transverse)を使用した場合にトンボが回転する不具合を修正しました。[Pro]
- 5) PPML 出力では、テキストボックスからはみ出た文字は欠けて出力されるケースがあるため、テキストボックスのクリッピングパスを固定サイズ(15 mm)分大きくして、出力するように変更し

ました。[Pro]

- 6) PPML 出力の ZIP アーカイブなしで分割出力する際、内部で利用している PDF パーツ名が衝突していた不具合を修正しました。[Pro]

MVP 4 Ver.4.11 の新機能と機能拡張項目(2009.05.15)

仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) 郵便データを更新しました。[Std/Pro]
平成 20 年 12 月 01 日～平成 21 年 02 月 28 日までに変更された内容。
※バージョンアップでは、郵便データは更新されません。
郵便データ管理ツールを実行して最新情報に更新してください。

不具合修正

【操作・全般】

- 1) オプションの「画像リンク情報の更新」を選択すると、「組版モード」ダイアログが表示される不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 2) ビル名を含む住所が正常に宛名自動組版されない不具合を修正しました。[Std/Pro]
郵便データの更新が必要となります。「平成 20 年 12 月 01 日～平成 21 年 02 月 28 日」を用意しましたので、郵便データ管理ツールで DB を構築しなおしてください。
- 3) オプションの「ドキュメント環境設定」の文字属性を変更した際、プレビュー表示が即時更新されない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 4) 郵便カスタマコードで、異体字入力した住所の郵便カスタマコードが作成できなかった不具合を修正しました。[Std/Pro]
※今回修正したのは「福井県鯖江市」です。その他で異体字で入力する必要がある住所の場合は、モリサワサポートまでご連絡ください。郵便データベースを修正いたします。

【出力】

- 1) フィルター実行で面付けなしで印刷した場合、分割指定が効いていない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 2) フィルター実行で印刷後、別の文書を通常印刷すると、正常なレコード数で印刷できない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 3) ファイルに保存で印刷中した場合、ファイル保存ダイアログが表示中に別アプリをアクティブにし、MVP にフォーカスを戻すとファイル保存ダイアログが選択できない不具合を修正しました。[Std/Pro]

MVP 4 Ver.4.10 の新機能と機能拡張項目(2008.12.25)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) MVP 文書バージョンを更新しました。[Std/Pro]
本バージョンで保存した文書ファイルは、Ver4.01 以前のバージョンでは編集できません。
- 2) DB パレットに郵便カスタマコードを生成する「フィールド作成」機能を追加しました。
[Std/Pro]
- 3) 人名ボックスの「振り仮名」の揃えに「中心」、「JIS ルール」を追加しました。[Std/Pro]
- 4) 拡張組版ダイアログの「ルビ」ダイアログの「ルビ種類」に「JIS ルール」を追加しました。[Pro]
- 5) 拡張組版ダイアログの「文字属性」ダイアログに「文字詰め」を追加しました。[Pro]
- 6) 組版モードの定義を設定する「組版モード」ダイアログを追加しました。[Std/Pro]
ここでは「連続縦中横処理」の設定が可能となります。
- 7) PPML 出力時に ZIP アーカイブを選択可能にしました。[Pro]
ZIP アーカイブ非対応の RIP へ送信する場合はチェックをはずしてください。
- 8) 郵便データを更新しました。[Std/Pro]
平成 20 年 06 月 01 日～平成 20 年 11 月 30 日までに変更された内容です。
※バージョンアップでは、郵便データは更新されません。
郵便データ管理ツールを実行して最新情報に更新してください。
- 9) ユーザーズガイドを更新しました。(第 11 版)[Std/Pro]

◎不具合修正

【操作・全般】

- 1) DB パレットの「フィールド名称設定」でフィールド名称が重複する不具合を修正しました。
[Std/Pro]
- 2) DB パレットで「フィールド名称の照合」を行った際、フィールド名称が重複したときでも読み込みできてしまう場合がある不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 3) DB パレットでデータベースを「参照」したときのキャンセル処理が正常に処理されていなかった不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 4) 直線作成で右下から左上に作成するとレイアウトとプレビュー画面、出力と異なる不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 5) チュートリアルガイドの誤字を修正しました。(第 6 版)[Std/Pro]

MVP 4 Ver.4.01 の新機能と機能拡張項目(2008.08.08)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) 宛名ボックス新規作成時の組方向の初期値を変更しました。[Std/Pro]
初期値は基本属性「組方向」の設定値を使用するようにしました。
- 2) DB パレットで、DB のタイトル部分に空白のフィールドが含まれていた場合、自動でタイトル名を付加して読み込むようにしました。[Std/Pro]

◎不具合修正

【操作・全般】

- 1) Ver.3 から Ver.4 へバージョンアップインストールを行うと、MVP が起動できなくなる不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 2) DB パレットで DB を参照時、ファイルアクセスできない場合のエラーメッセージが正しくない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 3) 印刷エラーチェックで固定画像のリンクエラーが検出されない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 4) DB パレットの置換設定で「追加」後の「削除」でハングアップする不具合を修正しました。[Std/Pro]

【出力】

- 1) 印刷技術処理「Fiery PPML」「PPML」でボックス回転したオブジェクトが正常に出力されない不具合を修正しました。[Pro]
- 2) 印刷技術処理「Fiery PPML」「PPML」でプレビューと出力が異なる不具合を修正しました。[Pro]
出力結果が異なるケースは以下の2点です。
 - 可変画像の上に固定テキストを重ねた場合
 - 固定テキストの上に固定画像を重ねた場合
- 3) 印刷技術処理「Fiery PPML」「PPML」で画像のリンクエラーが発生している状態で出力すると「無効な引数が発生しました。」というメッセージが表示される不具合を修正しました。[Pro]
- 4) 印刷技術処理「Fiery FreeForm」「Fiery FreeForm2」でトンボを指定し、「最初だけトンボ出力」のチェックをオンで出力した場合にすべての台紙にトンボが出力される不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 5) 印刷速度の改善を行いました。Ver.3 と比較した場合、Ver.4 の印刷速度が遅い問題を改善しました。[Std/Pro]

- 6) Ver. 4 からプリンタのプロパティ設定の一部が有効にならない不具合を修正しました。
[Std/Pro]
修正した設定項目は以下の2点です。
- RISAPRESS1050 のフォーム機能
 - ページのカスタムサイズ

MVP 4 Ver.4.00 の新機能と機能拡張項目(2007.11.30)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) MVP 文書バージョンを更新しました。[Std/Pro]
本バージョンで保存した文書ファイルは、Ver3.23 以前のバージョンでは編集できません。
- 2) 対応 OS の変更をしました。[Std/Pro]
本バージョンより Windows Vista に対応しました。
※ Windows 2000 は動作対象外となりました。
- 3) MVP のデフォルトのインストール先を変更しました。[Std/Pro]
新たなインストール先は「C:¥Morisawa」です。
※ Vista では「Program Files」フォルダの下にインストールしないでください。
正常に動作しません。
- 4) 居酒屋サンプル、チュートリアルデータのパスを変更しました。
新たなデータのパスは「C:¥Morisawa¥MVP¥Sample¥～」となります。
- 5) バンドルフォントに、新たに AJ1-5 仕様を追加しました。
※ じゅん 101 とバーコード書体の AJ1-5 仕様は含まれません。
- 6) Windows Vista に対応したバンドルフォント用のインストーラを、MVP アプリケーション CD に含めました。[Std/Pro]
- 7) Windows のアカウントユーザ名に、2バイトの文字を指定可能にしました。
ただし、文字コード範囲は SJIS 範囲となります。[Std/Pro]
- 8) アカウント権限「標準ユーザ」で利用可能にしました。[Std/Pro]
- 9) 人名、宛名ボックスで敬称の文字サイズを縮小率で指定変更できるようにしました。[Std/Pro]
- 10) JIS2004 字形の対応をしました。[Std/Pro]
OpenType フォントを利用時に、文書中の文字を JIS2004 字形に置き換えることが可能です。
- 11) 可変印刷(両面/片面)で面付け出力する場合、出力する台紙を指定できるようにしました。
[Std/Pro]

12) 郵便データを更新しました。[Std/Pro]

平成 19 年 08 月 01 日～平成 19 年 11 月 30 日までに変更された内容です。

※バージョンアップでは、郵便データは更新されません。

郵便データ管理ツールを実行して最新情報に更新してください。

◎不具合修正

【出力】

- 1) カラーダイアログで「特特別版」にチェックしたデータが、特色として認識されない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 2) PPML 出力で XcellentRip に出力する際、一部のデータで白紙データが再利用オブジェクトとして処理され、正常に出力できなかった不具合を修正しました。[Pro]
- 3) PPML 出力で可変画像の上に固定テキストを置いた場合に、固定テキストが画像の下に出力される不具合を修正しました。[Pro]

MVP Ver.3.24 の新機能と機能拡張項目(2008.07.25)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

◎不具合修正

【操作・全般】

- 1) PPML 出力でボックス回転したオブジェクトが正常に出力されない不具合を修正しました。[Pro]
- 2) PPML 出力でプレビューと出力が異なる不具合を修正しました。[Pro]
出力結果が異なるケースは以下の 2 点です。
 - 可変画像の上に固定テキストを重ねた場合
 - 固定テキストの上に固定画像を重ねた場合

MVP Ver.3.23 の新機能と機能拡張項目(2007.05.31)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) ナンバリング設定の開始値の入力範囲を-9999999～9999999 に変更しました。[Std/Pro]
- 2) マニュアルをユーザズガイド 1 冊にまとめました。(第 9 版) [Std/Pro]
- 3) 郵便データを更新しました。[Std/Pro]
平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 4 月 27 日までに変更された内容です。
※バージョンアップでは、郵便データは更新されません。
郵便データ管理ツールを実行して最新情報に更新してください。

◎不具合修正

【操作・全般】

- 1) 任意プログラムで、VBS が実行できない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 2) DB パレット「数値」詳細設定の小数点処理で、正常に位上がり処理がされていない場合がある不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 3) 一行ボックスで自動変形をかけているのに、文字溢れが発生する場合がある不具合を修正しました。[Std/Pro]

【出力】

- 1) PPML 出力で「両面」「上と下を合わせる」に設定した場合、裏面のトンボが 180 度回転して出力されてしまう不具合を修正しました。[Pro]
- 2) 印刷で面付けなし、分割オフで出力するデフォルトの分割処理数を 500 としました。[Std/Pro]
- 3) 印刷エラーチェック中断で正常な場合でも、エラーが表示されてしまう不具合を修正しました。[Std/Pro]

MVP Ver.3.21 の新機能と機能拡張項目(2006.10.25)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) DB パレットでファイルメーカーが書き出すタブ区切りテキストの読み込みに対応しました。
[Std/Pro]
※フィールド内に改行があるデータには未対応です。
フィールド内に改行が必要な場合は改行コマンド(< br >,< KG >)を利用してください。
- 2) 郵便データを更新しました。[Std/Pro]
平成 18 年 4 月 29 日～平成 18 年 9 月 30 日までに変更された内容です。
※バージョンアップでは、郵便データは更新されません。
郵便データ管理ツールを実行して最新情報に更新してください。

◎不具合修正

【操作・全般】

- 1) フィールドの照合で同じフィールド名称があった場合に、アラートが表示されない不具合を修正しました。[Std/Pro]

【出力】

- 1) 印刷時に PPML(Fiery PPML)出力すると、オブジェクトの重なった個所の階層関係が、表示と印刷とで結果が異なる不具合を修正しました。[Pro]
- 2) 特定の TrueType 外字が「■」で出力される不具合を修正しました。[Std/Pro]

MVP Ver.3.20 の新機能と機能拡張項目(2006.08.07)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

- 1) MVP 文書バージョンを更新しました。[Std/Pro]
本バージョンで保存した文書ファイルは、Ver3.11 以前のバージョンでは編集できません。
- 2) バーコードボックスで QR コード(モデル 2)に対応しました。[Std/Pro]
- 3) 宛名ボックスの自動組版を見直しました。より美しい組版を実現しました。[Std/Pro]
この変更に合わせて、従来の以下の処理を削除しました。
 - ・「株式会社」、「有限会社」などの特定文字列を少し文字サイズを小さくする機能。
 - ・「役職名を氏名の上に表示する」機能。
- 4) 宛名ボックスで、組方向、用紙の種類(DM はがき、エコーはがき)を指定可能にしました。
[Std/Pro]
- 5) DB パレットで、1つのフィールドに対して複数のデータタイプを設定することを可能にしました。
[Std/Pro]
- 6) DB パレットで、データタイプ詳細設定「文字列」の英字タイプ処理で、記号を対応することを可能にしました。
[Std/Pro]
- 7) 1行/複数行/図形ボックスで、オーバーレイ指定(マスターデータ/バリアブルデータ)を可能にしました。
[Std/Pro]
- 8) フィルタ実行のユーザインターフェースを一新しました。
[Std/Pro]
- 9) 宛名、郵便番号ボックスで、郵便番号枠の自動生成機能を追加しました。
[Std/Pro]
- 10) 人名ボックスで、自動振り分けが指示された場合でも「揃え」を指定できるようにしました。
[Std/Pro]
- 11) 文書読み込み時に関連ファイルのリンクチェックを行うようにしました。
[Std/Pro]
DB ファイル、データタイプ詳細設定の「画像」の画像フォルダ、固定画像のリンクチェックを行います。
- 12) 画像リンク情報の更新機能を追加しました。
[Std/Pro]
- 13) 住所ボックスの改行処理が「宛名自動」の場合は、字間調整は指定できないように変更しました。
[Std/Pro]
- 14) 住所ボックスの改行処理が「半自動」の処理で住所を分割する条件は、スペースのみに変更しました。
[Std/Pro]

【出力】

- 1) 標準的なポストスクリプト出力の「マスターデータ」時は、常に「面付けの並び」は「同じ内容」で出力するようにしました。[Std/Pro]
- 2) PPML 出力時、EPS 画像を貼り込めるようにしました。[Pro]
- 3) 印刷ダイアログ内の分割機能の初期値をオフからオン(100 枚単位)に変更しました。[Pro]

◎不具合修正

【操作・全般】

- 1) 住所ボックスの半自動処理で字間調整に字送りを指定すると、「指定 2」のチェックがきかない場合がある不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 2) DB パレットの置換処理で完全一致指定(^~\$)が指示されていた場合、マッチしている文字列が置換されない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 3) 引用符が含まれている DB ファイルや、置換テーブルの読み書きが正常に処理できていなかった不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 4) ATM タイプのファミリーフォントが表示されない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 5) 各種ボックスで、グループボックスの印刷フラグが機能しない不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 6) カラーの特色別版が機能していなかった不具合を修正しました。[Std/Pro]
- 7) 複数ページに表組ボックスがある文書を印刷した場合、先頭ページの表組が崩れてしまう場合があった不具合を修正しました。[Std/Pro]

【出力】

- 1) PPML 出力で Illustrator や、InDesign で作成された縁文字(線と塗り)がある EPS 及び PS ファイルを面付けすると、文字色が縁の色になったり、縁文字の縁の位置がずれる場合がある不具合を修正しました。[Pro]

MVP Ver.3.11 の変更点 (2006.03.01)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

ー画像ボックス[Std/Pro]

- ・ LZW 圧縮の TIFF 画像に対応しました。
- ・ 画像指定のパス区切りを '/' から '¥' に変更しました。
ネットワーク先の IP アドレスからの指定が可能となります。
(例：¥192.168.0.100¥mvp¥ サンプル ¥パンフレット素材 ¥xx.eps)

◎不具合修正

【操作・全般】

ー全般[Std/Pro]

- プレビューの更新を繰り返すと、プレビュー表示が遅くなる不具合を修正しました。
- プレビューの更新を繰り返すと宛名ボックスの設定ダイアログで「設定」タブを選択時、表示の切り替えが遅くなる不具合を修正しました。
- 休止状態から復帰後に「お試し期間が...」というメッセージが表示される不具合を修正しました。

ー印刷[Std/Pro]

- 印刷「標準的なポストスクリプト」「マスターデータ」の出力が正常でない不具合を修正しました。
- インラインオブジェクトで正常に PS 出力できなかった不具合が改修できました。

ー画像ボックス[Std/Pro]

- マスターデータ画像が粗く表示されていた不具合を修正しました。

ー表組ボックス[Pro]

- 表組みの角丸設定がプレビュー・印刷時に反映されない不具合を修正しました。

MVP Ver.3.10 の変更点(2006.01.18)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

ー印刷[Std/Pro]

- 印刷の処理速度を改善しました。
添付の MVP 文書データ「居酒屋.mpd」は約 5 倍の高速化が実現されました。
- 面付け台紙に直接、EPS 画像を貼り込めるようにしました。
トンボをカスタマイズしたり、断裁機用の印刷ズレ防止マークの付加などにご使用頂けます。
尚、印刷技術「PPML」または、「Fiery PPML」時は未対応です。対応する予定ですが、それまでは他の印刷技術を使って出力をお願いします。

ー文字置換テーブルのご提供[Std/Pro]

- 半角カタカナを全角に置換する、文字列置換テーブルを用意しました。
インストール時に「¥MVP¥Template¥ 文字置換テーブル」フォルダに、以下のファイルがインストールされます。DB パレットの置換設定でご利用ください。
 - 半角カタカナを全角に置換.txt
 - 半角記号を全角に変換.txt

◎不具合修正

【操作・全般】

ー宛名ボックス[Std/Pro]

- 長い住所の場合、区切り位置が正常でない場合がありますので修正しました。
- 住所で全角英字が半角英字になる場合がありますので修正しました。

ー印刷[Std/Pro]

- 大量レコードを「PPML」または「Fiery PPML」出力すると正常に出力されない場合がありますので修正しました。

MVP Ver.3.02 の変更点(2005.11.18)

◎仕様変更／追加

【操作・全般】

－印刷/プレビューエラーチェック[Std/Pro]

- ・ウォーターマークのデザインを変更しました。
- ・印刷技術処理の「Form の保存先」の初期値を、「ハードディスク」から「メモリー」に変更しました。

－フィルター実行[Std/Pro]

- ・フィルター実行ダイアログ、及びDBパレットのファイルのパスを入力するエディットに省略パス、ツールチップ、D&D の機能を追加しました。

－各種ボックス[Std/Pro]

- ・宛名ボックスのパラメータを変更しました。
MP2LayoutParam.dat：住所 3 行目の文字サイズを 2 行目と同じにしました。
MP2AddressParam.ini：住所区切りに - (全角ハイフン)も対象にしました。
- ・ボックス設定ダイアログ「画像」タブの固定画像のファイルのパスを入力するエディットに省略パス、ツールチップ、D&D、解除の機能を追加しました。
- ・直線設定ダイアログに「印刷しない」のチェックボックスを追加しました。

－グループ化[Std/Pro]

- ・オブジェクトをグループ化する場合は、選択オブジェクトのグループを全解除するか、全てロックするか選択するようにしました。

－カタログ[Pro/Cat]

- ・DB 割付で、ドロップ対象となるオブジェクトをグループ→グループ内のオブジェクトに変更しました。

◎不具合修正

【操作・全般】

－印刷/プレビューエラーチェック[Std/Pro]

- ・PPML 出力時、用紙印刷方向に横が指定されている時に正常に印刷できない不具合を修正しました。
- ・印刷時高速化処理の不具合修正(速度に影響なし)
- ・65535 を超えるレコードのプレビューが表示されない不具合を修正しました。
- ・印刷 & プレビューエラーチェックで、バリアブルデータ時に正しいエラー情報が取得できない不具合を修正しました。
- ・印刷エラーチェックのダイアログメッセージで、5 桁以上のレコードの 5 桁目が消えてしまっている不具合を修正しました。
- ・プレビューウィンドウの虫眼鏡で右下から左上で選択した場合、拡大位置がずれる不具合を修正しました。
- ・印刷エラーチェックで、エラーではないボックスがエラーになる不具合を修正しました。

－各種ボックス[Std/Pro]

- ・横組の住所ボックスの宛名自動で算用数字が 3 桁以上ある場合、行が下がる不具合を修正しました。
- ・直線が複写できない不具合を修正しました。

ーグループ化[Std/Pro]

- ロックしたグループが削除できる不具合を修正しました。

ーカタログ[Pro/Cat]

- DB 割付でリストアイテムをオブジェクトが重なった箇所にドロップするとその箇所に存在する全てのオブジェクトに DB が割り付けられる不具合を修正しました。

MVP Ver.3.01 の変更点

◎機能追加/変更

ー印刷/プレビューエラーチェック[Std/Pro]

- 印刷/プレビューエラーチェックでバーコード、画像ボックスのエラーを表示するように変更しました。

ー各種ボックス[Std/Pro]

- ボックスを 90 度単位で回転できるように対応しました。
- 宛名ボックスのサイズを「55mm × 117mm」固定とし、サイズ変更できないように対応しました。
- 自動伸縮した画像をボックスに対して左上、右上、中央、左下、右下に配置できるように対応しました。

ー操作・全般[Std/Pro]

- Administrators グループか Power Users グループに所属するユーザー以外はアプリの起動ができないように対応しました。

MVP Ver.2.01 の変更点

◎仕様変更

ー印刷

- TrueTypeFont はアウトライン出力していましたが、フォントエンベットして出力するようにしました。

◎不具合改修

ー印刷

- PS 出力の「標準的なポストスクリプト」「FreeForm1/2」で分割指定すると、正常に出力できない場合がありますので修正しました。
- 面付け出力時、トンボと面付けされた頁がズレる場合がありますので修正しました。

以上